

平成 22 年 2 月 1 日

会員各位

富山県プラスチック工業会  
会長 笠井 千秋

### 第 3 回技術開発改善事例発表会&講演会開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、当会では会員企業の技術開発・改善事例発表を通じて技術力・改善力への研鑽に資するため、下記の会員企業より、貴重な取り組み事例の発表会を下記の要領で開催します。  
併せて、プラスチック先進技術に関する講演会を開催します。  
つきましては、ご多用かと存じますが多数のご出席をいただきますようご案内致します。

#### 記

期日 平成 22 年 2 月 26 日 (金) 13:30～  
場所 とやま自遊館 3 階神通の間 富山市湊入船町 9-1 TEL076-444-2100

内容 第 1 部 13:30～15:00  
【会員企業事例発表会】

1. 三光合成 (株)  
演題 「偏肉射出成形部品の開発」
2. ミユキ化成 (株)  
演題 「友舟曳航テストにおける開発プロセスの改善」
3. (株) タカギセイコー  
演題 「IMC 技術を活用した R I M 成形の開発事例」
4. プラスチック工業会共同研究開発事例報告  
発表 三晶 M E C (株)  
演題 「プラスチックと金属の一体成形接合技術開発」

【講評】北陸職業能力開発大学校  
校長・工学博士 蓮覚寺 聖一氏

第 2 部 講演会 : 15:10～16:30  
講師 ライオンデル・バゼル社 マネジャー山本 登氏

演題 「BRICS 台頭がポリオレフィン業界、自動車業界、環境に及ぼす影響とその課題について」

講演内容に関するメッセージ  
【別紙】ご参照願います。

申込 別紙申込書により、2 月 17 日 (水) 迄にお申込み下さい。  
共催 富山市・富山プラスチック協会

以上

【別紙】

富山県プラスチック工業会 行

FAX 076-442-0310

E-mail info@kenpla.jp

第3回技術開発改善事例発表会&講演会申込書

会社名

申込担当者

氏名	部署	備考

第2部 講演会

・演題；

「BRICS 台頭がポリオレフィン業界、自動車業界、環境に及ぼす影響とその課題」

・講師略歴；

昭和44年、名古屋大学工学部卒業、以後、東燃化学、エクソンモービル社、日本ポリケム、サビック、ライオンデル・バゼル社に勤務し、日本、米国、サウジアラビア、ヨーロッパのポリオレフィン業界の中において、その動向を見てきた。

・講演内容に関するメッセージ；

BRICSの台頭が叫ばれたのは、ほんの少し前ですが、今や、世界経済の原動力となりつつある。また、環境問題については、欧米の首脳陣が重要なメッセージを世界に発信し続けています。日本の鳩山首相もCO2削減25%を宣言いたしました。グローバルにはまだまだ軋轢があります。このような状況の中で、日本はどうあるべきか？ 地域経済はどうすればよいのか？ ソリューションは簡単ではありません。

今回は、特に、ポリオレフィン業界、自動車パワートレイン、バイオ燃料に関連し、現状分析を行い、参考例を挙げて方向性のヒントのようなものを紹介したいと思います。

以上